

□ 要請番号 (JL06617A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G102 環境教育		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治・州議会省

2) 配属機関名 (日本語)

廃棄物管理課(マナー町役場)

3) 任地 (マナー県マナー) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マナーは、人口25,000人、年間予算1.2億Rs.(2016)の規模を持つ、スリランカ北部州の都市である。活動先であるマナー町役場廃棄物管理課は、職員数が50人で、同町が管轄する15地域(行政村)のゴミ収集・処理、政策・計画の策定、市民協力推進のための支援、調査研究等を行っている。近年では、特に分別収集やコンポスト、市民協力のための啓発活動に力を入れている。また、JICAの技術協力で設立された全国廃棄物管理支援センターによる技術支援も行われている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

マナー町役場廃棄物管理課では、1日あたり約20トンのごみを収集しているが、そのうち10トンのごみを処分場に投棄している。また、家庭から出るごみは分別されておらず、ビニール、プラスチック類のごみがそのまま処分場に投棄され、環境への影響が懸念されている。一方で、1ヶ月あたり1トンの生ごみをコンポスト化して一般に販売を行ったり、市民に対して、投棄されるゴミの削減への協力を呼びかけているが、今のところ、思うような成果はでていない。そこで、これまで廃棄物管理支援の実績があるJICAに対して、市民への環境教育に関する支援の要請があがり、JICAボランティアが派遣されることとなった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

市役所の職員と協力し、以下のいずれかの業務を実施する。

- 市役所の廃棄物事業実施への提案や支援。
- 市役所のごみ分別収集ルールやごみの減量化についての市民・学校への説明資料の作成支援や啓発活動への参加。
- コンポスト事業の普及への提案や支援。
- 学校におけるリサイクル活動の指導や環境教育の実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務機器(PC、プリンター、コピー機等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:

町助役(勤務経験10年、男性1名、40代)、エンジニア(実務経験10年、男性1名、40代)

公衆衛生管理官、調査・啓発担当スタッフ

ごみ収集車運転手、ごみ収集労働者(男女50名、20-50代)

活動対象者:

広く市民全般

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚の教育水準と合わせるため。

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（社会経験）2年以上 備考：役所での勤務のため。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（25～33℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

本邦語学訓練は英語であるが、実際の活動使用言語はタミル語。赴任後、約2ヶ月のタミル語現地語学訓練を受ける。